

【施用実績】ニンニク

◇推奨品種と施用量、期待出来る効果

推奨品種: **メインマグC** 施用量: 定植前 45~60kg/10a

ケイ酸、苦土の働きにより、茎が丈夫になり、光合成を増進、**秀品率の向上**が期待出来ます。



■圃場;青森県

メインマグC施用区
(施用量; 60kg/10a 定植前9月施用)



茎が太く、葉先枯れ少ない



メインマグC区
2L割合90%

2L

L

M

【評価】(ユーザー様ご評価)

・例年2Lが30%、L以下70%だが、メインマグを使って、**2Lが90%も取れた。**

■ その他ユーザー様より以下のようなご評価をいただいております。

圃場	作物	施用資材	施用量	施用時期	施用結果(ユーザー様のご評価)
北海道	ニンニク	メインマグC	45kg/10a	基肥	例年より、葉色が濃く葉が立っており、健全に生育できた。
青森県	ニンニク	メインマグC	60kg/10a	基肥	対照区より背丈が高いのがはっきりわかり、後半まで青色が濃く玉揃いが良い。さらには玉割れが少なかった。
福島県	ニンニク	メインマグC	60kg/10a	追肥	例年いつも小玉しかできないが、初めて大玉が取れるようになった。メインマグの効果だと実感。